

1. 学習項目

大きな数

2. 本時の目標

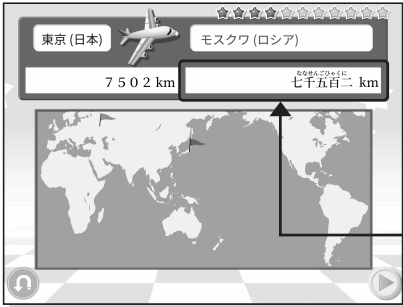
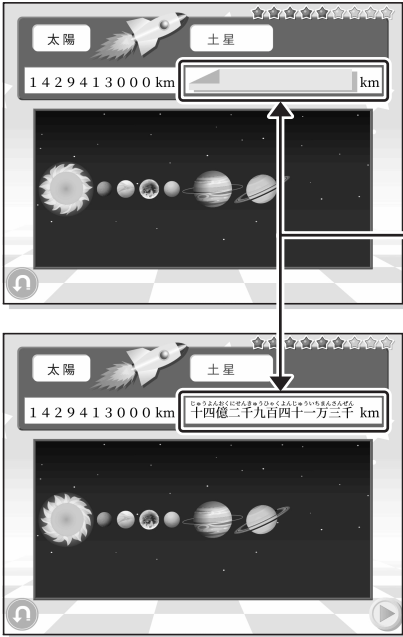
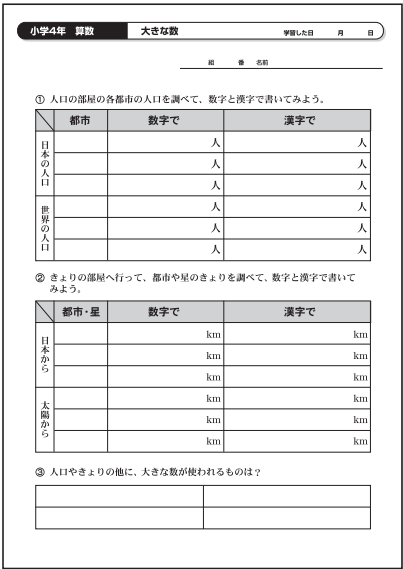
- ・ 大きな数の表記法に慣れる。
- ・ 人口や距離の表し方を学ぶことを通して、大きな数のしくみや読み方の理解を深める。

3. 本時の展開

ソフト該当項目

「大きな数」人口の部屋 / きよりの部屋

	画面例	教師の働きかけ	児童の活動
つかむ		「数の世界には、万の位より大きな数もあります。」 「万より大きなくらいにどのようなものがあるか知っていますか？」 「では、このような大きな数はどのようなものを表すときに使うでしょうか？」 「いろいろ出ましたね。では今日は、大きな数の世界を回って、大きな数について調べましょう。」	「億。」「兆。」 「ジャンボ宝くじ、3億円！」 「国の赤字！」「星の数。」「日本の人口。」 人口の部屋 日本の人口 をクリック
見通しをもつ	 	「さて、いろいろな県の人口がありますね。青森県の人口は何人と書いてあるか、読んでください。」 フリップ をクリックすると、漢数字が表示されます。 「そうですね。このように漢字で表すと読みやすいですね。では、上から順番に声に出して読んでみましょう。」 「では、みなさんにも大きな数の世界を自由に回ってもらいます。」 「大きな数の世界には、世界の人口 や きよりの部屋 がありますから、よく調べてください。」 ワークシートを配布する	「うわあ、たくさん0がついているなあ。」 「0が3つだから、これは千と読めばいいね。」 「百三十二万千人。」 「北海道は五百四十万人です。」 「秋田県は…これも0が3つだから百三十七千人と読めるね。」 「わーい。」 メニュー画面から 世界の人口 をクリック 「インドってものすごく人口の多い国なんだね。」

	画面例	教師の働きかけ	児童の活動
見通しをもつ		「人口の部屋 を調べた人は、きよりの部屋 も調べてください。」 フリップ をクリックすると、漢数字が表示されます。	「モスクワってどこにあるのかな？」 「結構遠いんだね。」
考える		フリップ をクリックすると、漢数字が表示されます。 「ワークシートに、調べた人口や距離を数字と漢字で書いてください。」	「星までの距離って長いなあ。」 「地球上での町の距離と宇宙での星の距離、数字で書くと桁数が全然違うね。」 「漢字で書くと、読みやすいけどややこしいなあ。」 「数字の方が、簡単ね。」 「だんだん、ぱっと見ただけでどれくらいかわかってきたわ。」
まとめる		「人口や距離の他に、大きな数が使われているものには何があるでしょうか？ ワークシートの③に、自由に書いてください。」 「次の時間は、数字で書かれた大きな数を読む練習をしましょう。」 「ワークシートを時間の終わりに出してください。」	「国の予算とかかなあ。」 「地球が生まれてからの年もそうだね。」

memo

組 番 名前

① 人口の部屋の各都市の人口を調べて、数字と漢字で書いてみよう。

	都市	数字で	漢字で
日本の人口		人	人
		人	人
		人	人
世界の人口		人	人
		人	人
		人	人

② きよりの部屋へ行って、都市や星のきよりを調べて、数字と漢字で書いてみよう。

	都市・星	数字で	漢字で
日本から		km	km
		km	km
		km	km
太陽から		km	km
		km	km
		km	km

③ 人口やきよりの他に、大きな数が使われるものは？

組 番 名前

① 人口の部屋の各都市の人口を調べて、数字と漢字で書いてみよう。

	都市	数字で	漢字で
日本の人口	北海道	5400000 人	五百四十万 人
	東京都	13390000 人	千三百三十九万 人
	大阪府	8836000 人	八百八十三万六千 人
世界の人口	日本	126600000 人	一億二千六百六十万 人
	アメリカ	321800000 人	三億二千百八十万 人
	インド	1311100000 人	十三億千百十万 人

② きよりの部屋へ行って、都市や星のきよりを調べて、数字と漢字で書いてみよう。

	都市・星	数字で	漢字で
日本から	ソウル	1160 km	千百六十 km
	北京	2104 km	二千百四 km
	ニューデリー	5857 km	五千八百五十七 km
太陽から	水星	57910000 km	五千七百九十一万 km
	金星	108206000 km	一億八百二十万六千 km
	地球	149600000 km	一億四千九百六十万 km

③ 人口やきよりの他に、大きな数が使われるものは？

金がかく（国の予算、建ちく費）	星の重さ
地球の年れい	石油のゆ入量